

きずな(絆) No.8 発行:全日本民医連 震災対策本部

《新着情報》 ○関連情報・重要なお知らせ～全日本民医連 H.P に随時掲載、更新中
★現地情報～宮城「対策本部ニュース」は「災害復興ニュース」へ、リニューアル
★★「福島浜通ありがとうニュース」3/21 創刊

“地元の被災地”にもよいそって～手をさしのべよう

■ 被災者受入所(東京武道館)で炊き出しを:東京(柳原病院)

3/23(水)、吉田万三先生や中澤正夫先生も参加。行政の受け入れ体制が未整備ななか、ボランティアが行っていた炊き出しはたいへんよろこばれていました。「あったかい食事に感謝!」「食費がかさみ本当に困っていた」という声を多数耳にしました。東京都は3/22より夕食のみ提供を始めましたが、今回の炊き出しを受けて3/24より三食の食事提供が実現することになりました。また足立区医師会会長、理事、代々木病院のスタッフも合流、体育館内で回診が行われました。



(「東日本大震災ニュース」No31 東京民医連 3/23 より)

■ 宮城からいわき市、そして川崎へ:神奈川(川崎医療生協)



19日から福島県いわき市の被災者のみなさんが、とどろきアリーナに避難されています。地元支部組合員さんと炊き出しを行いました。「3家族18人で宮城で震災にあい、親戚をたよっていわき市に来たが、原発からの放射能もれで川崎市に避難した、というひとがいる」「自家用車で来ている。これからが心配」などの声が聞かれました。

(「大震災対策ニュース」No17, 18 3/23 川崎医療生協より)



■ 介護施設へ～峠越え、大雪のなか物資届ける:新潟(穂波の里)

新潟は山形経由の中継点。16日、物資支援にいった「宮城野の里」は入居者・職員はぶじでしたが電気・水道はストップ。生活物資も不足しています。今後、いわき市より避難された方が穂波のデイサービスを利用予定です。(「新潟民医連支援ニュース」No1 3/19)

<お知らせ>

- 支援ニュースや新聞掲載記事(全国紙も東京本社版では掲載されません)など、info@min-iren.gr.jp(全日本民医連代表アドレス)に、集中してください。
- 全日本民医連HPで関連情報・動画を掲載。活用し職場での意思統一、学習会を積極的に開催しましょう。